

自然環境部会のこれから

<高山村共有林の作業>

7月10日(日)

他の行事と重なったためか参加者は6名。林の中の下草刈りを重点に行いかなりすっきりしました。

8月14日(日)参加者5名、

意外と暑くならず助かりました。草刈りと伸び始めた「オオブタクサ」除去

9月11日(日)参加者7名

前回刈り残した場所と葛を処理しました。

1113日(日)参加者5名+井上組合長

かなりきれいになっており、奥の部分と道路際の下草刈りをしました。。

自然環境部会発足当時の事情は不勉強で分かりませんが、現状の活動は以下の通りです。」

1.基本隔月開催の「定例会議」は「活動報告」と「情報交換：各地区の活動」です。

2.「行動するアドバイザー」を実現する一環としての「高山村共有林の手入れ」

3.その他

ですが、実態は1.2.のみがほとんどです。

過去に観察会や勉強会などを開いたこともあります期待したほどの人数が集まらなかったと記憶しています。

「生態系の保全」、「生物多様性の維持」などが叫ばれている現在、環境アドバイザー特に自然環境部会としてはやるべき仕事があるのでは？と思います。

部会員だけでなく、アドバイザー全員の皆様をお願いします。

次回例会は1月28日(土)10時から前橋元気21会議室で行いますが色々相談したい事がありますので多数の方の出席を期待します。自然環境部会でない方の参加も歓迎します。

「環境アドバイザー自然環境部会」は何をするべき、あるいは目指すべきなのでしょう。アドバイザー皆様のアイデアを募集します。

田中 和夫